



Joho System linkai

情報通

2012.July 7月号

発行：東京税理士会 情報システム委員会
 題字：神津 信一 (四谷)
 (税理士会員章の日輪と八重桜をイメージしています。)

2012 税理士情報フォーラム

開催日時 平成24年9月7日(金)

午前10時～午後5時

主催：東京税理士会情報システム委員会

共催：東京税理士会データ通信協同組合

場所：東京税理士会館

知って得する 情報管理

—新日税連ICカードはこう使う—

研修ポイントが加算されますので
ご来場の際は研修受講履歴カードをご持参ください。

参加費無料
入退場自由

会員・事務所職員その他
どなたでもお越しいただけます



イベント・展示

午前

- ・基調講演「日本が目指す番号制度について(仮題)」
峰崎 直樹氏(元財務副大臣・番号制度創設推進本部事務局長)

午後

- ・日税連新ICカードの更新方法について 菅沼 俊広(中野)
- ・Windows8の現状と可能性 矢崎 義光(西新井)
- ・復旧復興支援情報のIT活用
- ・台湾電子政府視察報告 細田 俊男(豊島)
- ・パネルディスカッション「税理士事務所の情報管理(仮題)」
- ・プレゼント抽選会

常設

- ・新ICカード取得支援室
- ・IT何でも相談室
- ・各種ミニセミナー
 - ・Windows8の現状と可能性
 - ・データ保存とWebストレージ
 - ・魔法陣と弥生会計の財務諸表データ連携
 - ・ペーパーレス最初の一步
 - ・i-Pad、i-Phoneの税理士業務での利用方法
 - ・Windows、Mac、i-Phone、i-Pad で使えるデータベースソフトFileMakerの入門
 - ・モバイル端末と事務所のVPN接続
 - ・事務効率SuperUP術 え!こんな事が出来るの?

アクセス

東京税理士会館本館
渋谷区千駄ヶ谷5-10-6



- JR 代々木駅東口より徒歩7分
千駄ヶ谷駅より徒歩7分
- 都営地下鉄大江戸線... 代々木駅より徒歩7分
国立競技場駅より徒歩7分
- 東京メトロ副都心線... 北参道駅より徒歩7分

※内容は予告なく変更になる可能性があります。

日本税理士会連合会新ICカード取得について

～来月から申し込みがはじまります～

現在私たちが電子申告で使用している日本税理士会連合会(以下、日税連という)ICカードの有効期限は来年3月31日までとなっています。

新ICカードは、東京税理士会では本年8月6日から利用申込書が発送され、受付日から1週間後に順次発行される予定となっています。

今回新たに発行される日税連ICカードは、取得方法、利用申込方法、受領方法、利用可能なICカードリーダライタなどの諸点で現在のICカードと違いがあり、電子申告を行う上で留意すべきところがあります。東京税理士会情報システム委員会では、最新の情報を日税連より入手し、順次情報を公開していきますが、現時点で明確になっている手順について説明いたします。

目下のところ、本会情報システム委員会でも新たに発行される日税連ICカードを入手していませんので、細部については変更があることが考えられますが、本年9月7日に開催されます「税理士情報フォーラム2012」において、新ICカードの取得から電子申告に必要な電子証明書の変更登録まで詳しく説明することを予定しております。また、東本会Webサイトにおいても新ICカードの取得要領について解説しておりますので、詳細については下記Webサイトをご参照下さいませようお願いします。

http://www.tokyozeirishikai.or.jp/tax_accuntant/itschool.html

■日税連新ICカード発行時期

新たに発行される日税連ICカードは、発行枚数が多いこともあり、単位会毎に発行時期を区切って、本年8月より順次発行されることになっています。本会は会員数が多いこともあり、全国の単位会の中で最も早く発行される予定となっています。

■利用可能なICカードリーダライタ

新ICカードは、現在のICカードと暗号化の方式が異なっているため(第三世代暗号技術を使用)、現在使用しているICカードリーダライタのドライバ(コンピュータにICカードの内容を読み取るためのプログラム)を変更する必要があります。

また、現在使用しているICカードリーダライタについては、生産や販売が中止になったものや対応に時間がかかるものがあるため、使用できなくなるものもあります。

ちなみに、現在使用している暗号技術(第二世代暗号技術)は破られる危険が高まったので、アメリカでは2010年12月末日で使われなくなっており、日本でも2013年を目処に使われなくなるといいます。このため、今回の新ICカードに使われる新たな暗号技術を「第三世代」と称しているのです。

利用可能なICカードリーダライタ

製品名	提供元	備考
SCR331DI-NTTCom	NTT Communications	
SCR3310-NTTCom	NTT Communications	
SCR331CL-NTTCom	NTT Communications	
PD2102P	NTT Communications	生産終了
RC-S330	Sony	生産終了
RC-S370	Sony	
HR330C	SAXA	
RW-4040	SHARP	
HX-520UJ.J	日立	販売終了

HR330C SAXA はドライバインターフェースが異なるため利用不可

2012年6月現在

■のICカードリーダライタが使用可能
※SCR331DI-NTTComは挿入時のみ利用可能

図1 利用可能なICカードリーダライタ

■新ICカード取得手順

新ICカードの取得手順は、基本的には現在のICカードの取得手順と変わりはありませんが、利用申込時に2枚のICカードを取得できるようになったことと、受領書の返信に電子的方法での返信ができるようになったことに違いがあります。

ICカードを2枚取得することによって、1枚目のICカードが紛失・破壊された場合に迅速に対処することができるようになります(ICカードは2枚取得できますが、2枚同時に使用することができないことについては十分注意する必要があります)。

取得手順としては、

1. 日税連より税理士事務所の所在地宛に郵送されてくる利用申込書に必要事項を記載して返送する

※ ICカードを2枚取得希望する場合には、同封の払込取扱票に費用(2,200円)を支払い、コピーを同封の上、返送する

2. 約1週間後に本人限定受取郵便で税理士事務所の所在地宛に郵送されてくるCD-ROM、ICカード、PINコードのお知らせを受け取る

※ 税理士事務所の所在地を管轄する郵便局に本人確認書類(免許証等)、印鑑、税理士証票を持参して受け取る

3. 同封のCD-ROMを利用してICカード

登録に必要なドライバを入手し、受領書へ署名し、日税連へ返送する

※ 受領書の返送方法としては、①専用サイトにアクセスしてプリントの上、実印を押印し、日税連へ返送する②専用サイトにアクセスして、受領書に電子

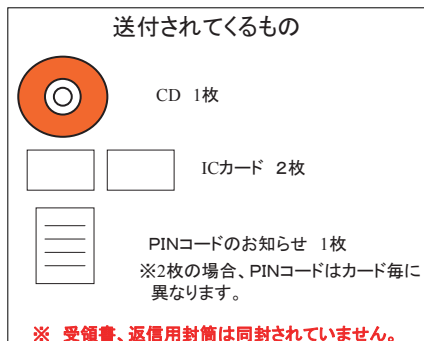


図2 送付されてくるもの



図3 PINコードのお知らせ、ICカード

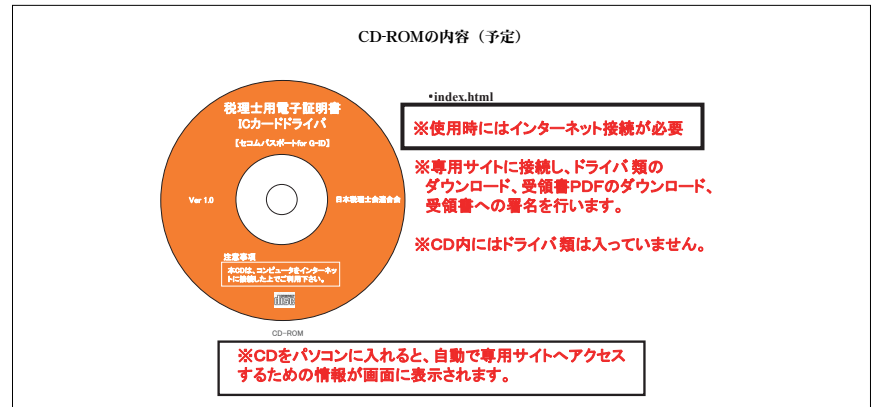


図4 CD-ROMの内容

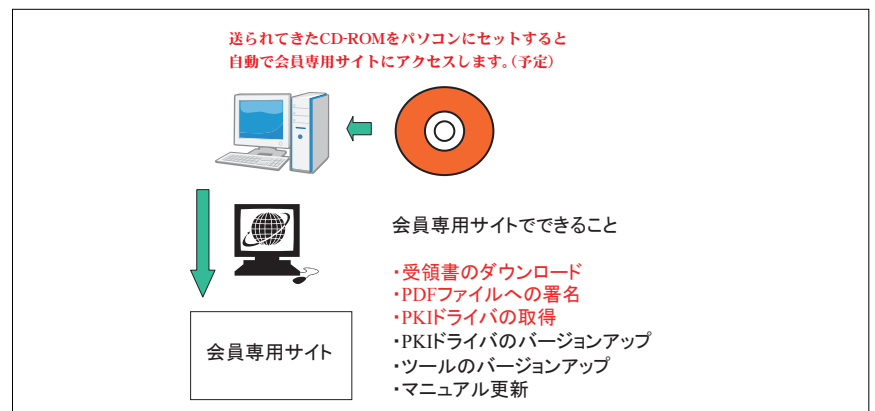


図5 CD-ROMを利用したドライバ等の入手

署名の上、返送する2つの方法があります。

※ 具体的な返送方法については、詳細が決定期、順次お知らせします。

※ 受領書を14日以内に返送しないと取得したICカードが失効してしまうため、再発行手続きをしなければならなりませんので、期限については十分に注意をお願いします。

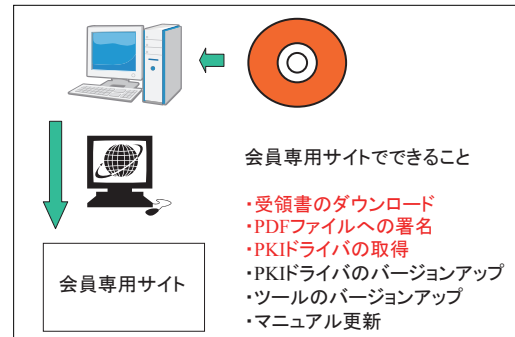


図6 CD-ROMを起動した画面

■e-Tax、eLTAXの電子証明書を変更

最後に電子申告を行うためには、e-Tax、eLTAXの電子証明書を変更する必要があります。

e-Tax、eLTAXの電子証明書の更新方法は、使用している申告ソフトによって操作方法の違いがあると思われるので、よって詳細は各位がご使用の申告ソフトのメーカーにお問い合わせいただくか、本年9月7日に開催される「税理士情報フォーラム2012」において説明を予定している各申告ソフトのメーカーの説明をお聞きください。

※ 日税連ウェブサイトの電子申告に関するQ&Aでも説明されていますが、今般、認証局の運営はセコムトラストシステムズ㈱に委託されます。このため、認証局のサービス名が従来の「日本税理士会連合会」から「日税連 税理士用電子証明書」に変更になっていますので、署名にあたっては十分注意してください。

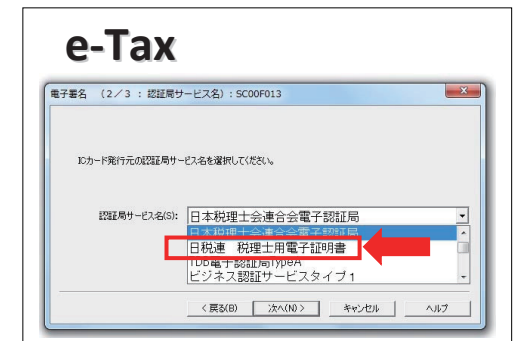


図7 e-Taxの認証局サービス名選択画面



ミニセミナー

「日税連新ICカードの更新方法について」

◆日時：平成24年7月17日(火) 午後1時～2時

◆場所：東京税理士会館地階103号室

◆講師：菅沼俊広(情報システム委員会委員)

定員：先着20名

対象：本会会員、事務所職員 ※無料

事前申込制です。メール、お電話でお申し込みください。

e-mail: johosystem@tokyozeirishikai.or.jp

※タイトルを「ミニセミナー申込」としてください。

記載事項(①支部、②登録番号、③氏名)

TEL: 03-3356-4467(東京税理士会事務局業務研修課)

※ミニセミナーは、インターネット(Ustream)を利用して

ライブ配信いたします。当日ご都合のつかない方は、事務所・ご自宅から、ぜひこちらにアクセスしてご覧ください。

http://www.ustream.tv/channel/josys2